

研究発表会での特別講演



C O N T E N T S

Page 2

所内研究成果発表会

Page 3-5

特許流通支援事業特集

Page 6

やまなしグッドデザイン選定事業の
作品募集

Page 7

山梨県工業技術センター運営協議会
デザインミュージアムの開催
ISOシリーズの現状と今後の対応

Page 8

イベントカレンダー

第7回研究成果発表会・特別講演の開催

山梨県工業技術センターでは去る7月27日、29日の両日「研究成果発表会」並びに「特別講演会」を開催しました。今回は全国の国公立試験研究機関で一斉に行われた、工業技術院主催の地域振興キャンペーン 98に協賛し実施したものです。

研究成果発表会では平成9年度に実施した26テーマの成果で、国補研究2テーマを始め共同研究3テーマ、経常研究21テーマについて発表しました。当センター職員はもとより、多くの関係業界の方々が参加し、熱心に聴講していました。

また、29日には研究成果発表会とあわせて特別講演：「ユーザビリティデザインの現場から」と題し、NECコーポレーション部デザイン課長であり、本県の客員研究員でもある馬越正哲氏による特別講演がありました。

講演では、人間主体の「使いやすさ=ユーザビリティ」を考慮した製品開発の重要性について、その詳細な実例を交えたプレゼンテーションが行われました。

「使いやすさ」が商品の評価を左右する重要な要素になりつつある中で、これを向上していくことはメーカーにとって商品の競争力アップのみならず、サポートコストの削減というメリットに繋がること、そして機器本体のデザインだけでなく解りやすいマニュアルなどもエンドユーザにとって重要なポイントであることが示唆されました。メーカーはエンドユーザの重要性を十分理解し、ユーザを中心に据えたアプローチで、商品の使いやすさを形にしてゆくことが強調されました。

研究テーマおよび発表者

7月27日（月）	再生プラスチックの形成技術に関する研究	萩原義人
	宝石加工用複雑形状ダイヤモンド工具の簡単な製造技術の開発	井上陽介
	硬脆材と金属の接合に関する研究	斉藤 修
	窒化処理層の熱挙動に関する研究	八代浩二
	高品質放電加工面の形成に関する研究	佐野正明
	微小円筒形状測定技術と装置の開発	高尾清利
	超音波を用いた材料評価技術の研究	宮川和幸
	精密微細加工技術の開発	小松利安
	電子機器のイミュニティ向上に関する研究	橋田鉄雄
	電気粘性流体（ERF）を用いた位置制御に関する研究	河西伸一
	CAD/CAMを用いた義肢製作支援システムの開発	阿部正人
	- ユーザインターフェース及び形状抽出に関する研究 -	
	CAD/CAMを用いた義肢製作支援システムの開発	河野 裕
	- 弾性体の形状表現及び変形手法に関する研究 -	
三次元弾性体の計測制御技術の研究	萩原 茂	
- 形状計測手法の開発 -		
三次元弾性体の計測制御技術の研究	萩原 茂	
- 義肢ポッドの内形状制御手法の開発 -		
7月29日（水）	PVD法による有色皮膜形成と評価技術	上條幹人
	電子部品材料への機能めっき技術の向上	有泉直子
	宝石及び貴金属素材のYAGレーザ加工技術に関する研究	中山信一
	単板積層材（LVL）の材質改良技術に関する研究	本多琢己
	新企画繊維製品の品質評価	白須寛子
	マン・マシンインターフェースとしての	
	機器デザインについての調査研究	五十嵐哲也
	伝統的技法を生かした新商品開発の提案	森本恵一郎
	産膜酵母の発生防止法の開発	乙黒親男
	- 低温加熱処理と抗菌物質併用による分離産膜酵母の育成抑制 -	
	産膜酵母の発生防止法の開発	木村英生
	- 各種産膜酵母の有機酸資化能の比較 -	
	冷凍技術を用いた菓子・パン類の計画生産技術の確立	辻 政雄
	有用乳酸菌を用いた高付加価値食品の開発	恩田 匠
オリジナルワインの醸造技術の確立	飯野修一	

特集 特許流通支援事業（第2報）

知的所有権センターの1年を振り返って

山梨県では、地域産業の育成に必要な特許情報を整理、加工、分析して提供すると共に、特許情報の有効活用を促進させる目的で「知的所有権センター」を設置しました。本県の知的所有権センターは、工業技術センターと発明協会山梨県支部が一体となって運営することで平成9年5月26日に「山梨県知的所有権センター」の名称で特許庁から認定され、平成9年8月1日にオープンし、業務を開始しました。

1. 知的所有権センター業務について

当センターでは、次の様な業務を主に行い、特許情報の活用促進を図ると共に、地域の産業施策や県内業界と連携強化し、地域産業の育成・支援に努めています。

(1) 公報閲覧

CD-ROM公報をはじめとする特許等公報の閲覧ができます。

(2) 特許情報提供

特許・実用新案CD-ROM公報（平成5年以降）の中から本県の産業特性に応じた次の5分野について編集・加工を行い、技術分野別CD-ROMライブラリーとして提供しています。

貴金属宝石類（宝石、指輪、その他の装身具）

ぶどう酒（ぶどう酒、他のアルコール）

繊維製品（メリヤス編成・縫製）

家具（イス、ソファ、寝台）

水晶振動子（振動の発生・インピーダンス回路）

(3) 工業所有権公報の検索・閲覧

特許、実用新案、意匠及び商標等工業所有権公報の検索・閲覧や出願に関する指導・相談を行っています。

(4) 特許情報の活用促進

県内中小企業の研究開発や製品開発に対して技術的側面や特許情報の活用面から相談・指導する専任の職員を配置し、特許情報の活用促進に努めています。

(5) 工業所有権の啓蒙・普及事業

工業所有権に対する普及啓蒙事業として、講演会やセミナーなどを開催しております。平成9年度は開所記念講演会と知的所有権セミナーを開催しました。

記念講演会では、「知的所有権を考える その1」と題して商標権者による権利侵害商品との戦いの歴史と方針についての内容であり、知的所有権セミナーでは、知的所有権活用事例の紹介および意匠・商標の紛争事例についての内容で、貴金属宝飾製品関連企業やデザイナーなど意匠に関係の深い方が多く出席、熱心に聞き入っており、関心の高さが伺えました。

2. 知的所有権センター利用状況

当センターの利用状況は、来所件数が661件、電話相談391件、特許等工業所有権の検索・閲覧が300件、検索・閲覧および出願に関する相談・指導が361件あり、検索・閲覧者の多くは、出願前の先行技術調査的な内容で、約75%と過半数を占めていました。



知的所有権センター内部

3. 平成10年度事業について

今年度、当センターでは、「特許流通支援事業」を取り組んでいます。本事業は、大企業等が多く保有している開放意図のある特許や、大学・研究機関から生まれる研究成果を地域産業界、特に中小企業やベンチャー企業に円滑に移転、流通させ実用化を推進し、新規事業の創出を支援していくものです。

本事業を推進するに当たり、(社)日本テクノマートから専任の特許流通アドバイザーが平成10年7月1日から派遣され、有効特許の発掘や個別企業へのアドバイスをしております。

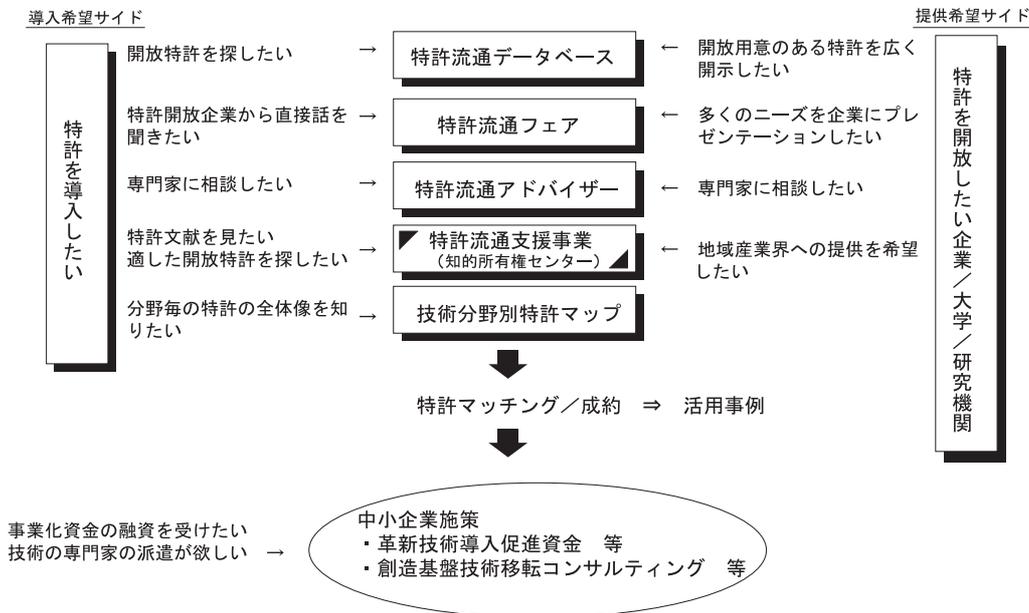
4. これからは特許情報の検索・閲覧が便利になります。!!

特許庁では、「特許電子図書館」構想を現在進めており、平成11年3月以降、特許庁が保有する約4,000万件の特許情報を検索機能を付加してインターネットを通じて無料で提供する予定になっています。今後は、全国各地、世界中の人々が、何時でも、どこからでも特許情報にアクセスすることが可能となりますので、検索・閲覧が非常に便利になります。

特許流通支援事業実施のお知らせ（第2報）

山梨県知的所有権センターでは、平成10年8月5日に第1回『産学官特許等移転委員会』を開催し、開放可能な特許の有効活用について検討を進めております。また、特許庁においても各県のセンターと連携をとりながら下記の通り各種事業を展開しておりますので積極的にご利用下さい。

◆特許流通促進施策



特許流通データベースの利用について

企業や大学・研究機関が保有するライセンス等の開放意思のある特許、また、企業が新製品開発、新分野進出を目指す際に必要な技術ニーズ情報についても併せて登録がされています。

(ホームページアドレス)

<http://www.jtm.or.jp/index.html>

(現在の登録件数)

ライセンス情報 ... 約11,000件

ニーズ情報 ... 約30件

利用方法について

ライセンス情報（譲渡含む）及びニーズ情報（導入希望情報）とも、データの登録はどなたでもできるオープンなシステムです。データベースへはインターネットを通じてアクセスすることができます。データの登録及び検索・照会をパソコン上からどなたでも無料で行うことができます。

(1) ライセンス情報

特許・実用新案に基づく技術でライセンスしたい、あるいは売りたい技術をお持ちの方はどなたでもその技術情報を「ライセンス情報」として登録することができます。

「ライセンス情報」は技術概要等の必須要件の他に、

事業化のための情報や契約条件等の詳細項目まで記載することができます。

また、登録された「ライセンス情報」はどなたでも無料で検索・参照することができます。

(2) ニーズ情報

何らかの技術のライセンスを受けたい、あるいは買いたい方は、どなたでもその内容を「ニーズ情報」として登録することができます。登録された「ニーズ情報」はどなたでも無料で検索・参照することができます。なお、「ニーズ情報」の登録者に関する情報は一切公開されませんので、安心して登録することができます。

(3) データベースへのアクセス

「ライセンス情報」、「ニーズ情報」が登録されたデータベースは、インターネットを通じて日本テクノマートのホームページにアクセスすることで、どなたでもご利用いただけます。

登録、検索等の機能もホームページ上から行えますので、インターネットに接続できる環境があり、ホームページ閲覧用ソフト（ネットスケープ等のウェブブラウザ）をご使用であれば、特殊なソフトを用意したり、特別の設定を行ったりする必要はありません。

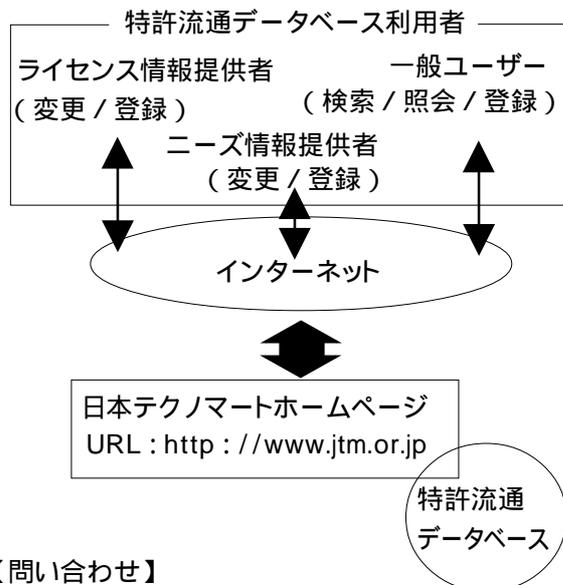
(4) 「ライセンス情報」「ニーズ情報」の

登録者とコンタクト

「ライセンス情報」の検索結果案件の表示には、登録

者のメールアドレス等の連絡先も表示されますので、直接コンタクトを取ることができます。また、登録者が希望する場合は登録者のホームページへのリンク情報も表示されます。

「ニーズ情報」検索結果案件の表示には、登録者に関する情報は表示されませんので、紹介希望願を提出頂いてから、日本テクノマートにてニーズ情報登録者の意向を確認した後の紹介となります。



【問い合わせ】

財団法人日本テクノマート 特許流通データベース部
TEL 03-5817-1701 e-mail : mailmaster@jtm.or.jp

特許流通フェア

特許の流通を促進するために、平成9年度より全国8通産局及び沖縄総合事務局の9つの地域ブロック単位で、特許流通フェアを開催しています。

特許流通フェアは、特許の提供を希望する企業、特許の導入を希望する企業、仲介事業者、技術コンサルタント等が直接交流する場です。

平成10年度は、全国13会場で開催を予定しています。出展料、入場料は無料です。

【名称】 広域関東圏特許技術見本市
『99 パテントメッセ』

【日時】 平成11年2月3日(水)～4日(木)

【場所】 かながわサイエンスパーク
(川崎市高津区坂戸 3-2-1)

【内容】 講演会場 (KSP ホール)
・基調講演・プレゼンテーション
(自社特許技術紹介/成功事例発表)
展示会場
・特許供給/特許情報提供
・工業所有権相談コーナー
・特許情報アクセス体験コーナー

特許流通アドバイザー

開放意思のある企業保有の特許や研究機関、大学等の研究成果である特許を開発担当者などとヒヤリングを行い、新たな経営資源を発掘し県内の産業界に円滑に移転・流通させるためのアドバイスを行います。



氏名 廣川 幸生 (ひろかわ ゆきお)
連絡先 〒400 - 0055
甲府市大津町2094
山梨県工業技術センター内
TEL : 0552 - 20 - 2409
FAX : 0552 - 43 - 6110
E-mail アドレス hirokawa@yitc.go.jp

技術分野別特許マップの概要

特許庁により中小・ベンチャー企業を対象に、技術開発や特許技術導入の参考となるガイドブック(特許マップ)が作成されています。1週間程度の貸出を行っていますのでご覧ください。

第1章 技術の概要

第2章 特許情報からみた技術開発の動向

第3章 権利化されている特許

第4章 特許情報へのアクセス方法

(平成9年度作成分野)

産業用洗浄技術/一般ブレーキの構造/金属加工による製品の製造/電気的駆動弁/射出成形用金型/アーク溶接技術/焼却炉技術/赤外線センサと応用/携帯電話機とその利用/印刷配線板/ICカード/直流モータ/画像認識技術/酵素利用技術/電気めっき技術/太陽電池/エンジニアリングセラミックス/コンクリート添加剤/福祉用具/固体産業廃棄物処理/染色加工技術

(平成10年度予定)

液晶技術/医療用機器技術/プログラム制御技術/CAD/CAM技術/半導体レーザ技術/ネットワーク技術/産業用ロボット技術/レーザー加工技術/紙製容器技術/自転車技術/木材加工技術/金属熱処理技術/塗料技術/品種改良技術/廃水処理技術 ほか

トピックス

～やまなしグッドデザイン推進事業：まもなく募集開始～

県内で生産された商品等の中から、「やまなしグッドデザイン」と呼ぶにふさわしいものを募集し、優れたものを「やまなしグッドデザイン商品」として選定・推奨する「やまなしグッドデザイン推進事業」の作品募集が始まります。

この制度は山梨県内で生まれた優れたデザインの商品や、新しいデザインの提案などを広く県民や企業の皆様にお知らせすることによって、本県のデザインマインドの高揚を図ることを目的とする事業です。平成7年度の創設からこれまでの過去3年間で全481点の応募があり、このうち82点が「やまなしグッドデザイン商品」として選定されています。

応募された商品等は、全て「やまなしグッドデザインフェア1998」（会場：アイメッセ山梨）で展示されることとなっています。自社開発製品のPRの場として有効にご活用いただける制度でもありますので、ふるってご参加をお願いいたします。

<やまなしグッドデザイン選定事業のご紹介>

募集期間 平成10年 9月～11月30日(月)

審査会 平成10年12月18日(金)(「やまなしグッドデザインフェア1998」第1日目)

募集部門 1【実用商品部門】(既に実用化し、実際に市販あるいは使用されているもの)

1: プロダクトデザイン

例) 日用雑貨、食品等パッケージ、インテリア、テキスタイル、クラフト 等

2: ビジュアル&コミュニケーションデザイン

例) ポスター、パンフレット、公共空間デザイン、CI、サイン計画 等

2【提案作品部門】(パネル、模型、企画書などによる提案)

1: テーマプログラム「つながるデザイン、つなげるデザイン」

例) 和紙と織物をつなげるデザイン、ジュエリーと印伝を利用したデザイン 等

2: フリープログラム

例) 山梨の地場産業を発展させるための新商品提案

街をイメージアップするデザイン提案 等

選定 応募作品のうち一定の水準に達したものには「やまなしグッドデザイン選定証」を交付いたします。

表彰 応募作品のうち特に優れたものには以下の賞をご用意しています。

最優秀賞(知事賞) 1点賞金 20万円

優秀賞 1点賞金 10万円

部門賞 各1点賞金 5万円

特別賞 2点賞金 2万円

「やまなしグッドデザインフェア1998」の開催 全ての応募作品を会場にて展示いたします。

日時 平成10年12月18日(金)～20日(日)

場所 山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨

その他、受賞作品については県下3カ所の地場産業センターでの展示も予定しています。

お問い合わせ先やまなしグッドデザイン推進事業実行委員会 事務局

〒400-0055 甲府市大津町2094 山梨県デザインセンター内 電話 0552-43-6101 担当: 橋田・石川・五十嵐



平成9年度やまなしグッドデザイン最優秀賞
ワインボトル「甲州讃歌」
山梨オリジナルワイン研究会

～ デザインミュージアム事業の開催～

山梨県デザインセンターでは、今年度新たにデザインミュージアム事業を開催することになりました。これは、来所者を対象に常設の展示会場を設け、県内で生産されている地場産業製品や県内で活躍しているクリエイターの作品を展示することにより、本県のデザイン資源を広く提案し、デザインマインドの高揚を図るとともに、地場企業や一般県民とデザイナーとの接点を創出するための企画展です。

展示予定

- | | |
|------------------------|------------|
| 1 地場企業による製品の展示 | 8月～9月 |
| 2 CWY作品展 | 10月～11月 |
| 3 やまなしグッドデザイン選定入賞商品の展示 | 平成11年2月～3月 |

開催場所：山梨県工業技術センター1F正面ロビー
及び2F展示コーナー

協力団体

- 山梨県貴金属工芸協同組合
- 山梨県水晶美術彫刻組合
- 山梨県ワイン酒造組合
- 西島手漉和紙工業協同組合
- 市川和紙工業協同組合
- 山梨県家具工業協同組合
- 山梨県菓子工業組合
- 山梨県酒造組合
- プロジェクト

“関係業界の皆様方を始め、多くの方々の見学をお待ちしております。”

～ 山梨県工業技術センター第1回運営協議会の開催～

平成10年度山梨県工業技術センターの第1回運営協議会が7月22日当センターで開催されました。今回の運営協議会は、平成8年度に委嘱された各委員の任期が終了したことから、新たに、22名の委員の委嘱が行われ、新会長には山梨大学地域共同開発研究センター長の森英雄氏を、また副会長には山梨県ワイン酒造組合会長の橋勝士氏が選出されました。

議事では、「平成9年度指導事業並びに研究成果概

要報告」「平成10年度事業実施計画並びに研究実施計画」の説明とともに集積活性化計画及び試験機関の認定制度の概要等についても報告し、各委員より活発な意見・提案が行われました。

さらに工業技術院機械技術研究所の永壽伴章委員が「地域における研究開発を支える制度・体制」と題して話題提供のスピーチを行いました。

～ ISOシリーズの現状と今後の対応～

1987年3月、ISO（国際標準化機構）によって品質管理及び品質保証の為に一連の国際規格である「ISO-9000シリーズ」が制定されて10年が経過している。

山梨県内企業でも1989年に㈱キッツ長坂工場が日本企業で最初に取得している。本年7月現在、県内の取得企業は64企業でそれらの内訳は電気電子関連32社(50%)、機械金属関連16社(25%)、化学・プラスチック関連9社(14%)、その他(建設、食品、医療等)7社(11%)であり、当初は従業員300人、資本金1億円以上の大手輸出関連企業、海外展開企業の取得が中心であったが、以後はこれらの大手企業に関連した中小下請け企業の取得が進んでいる。更に、本年中に6社が取得を目標とし、取得のため準備を進めている企業も10数社ある。

一方、環境管理の「ISO-14000」は、1996年9月に制定され10月にJIS化されている。県内取得企業は7月現在21企業で電気電子関連13社、機械金属関連5社、その他(化学、産廃処理等)3社で

あり、本年中に取得を目指している企業が3社、準備を進めている企業は6社ある。

ISO取得の目的は当初、輸出、取引先の意向によることが中心であったが、最近では、環境と経済の両立を目指す企業として、また対外的なPR、会社のイメージアップ、さらに社内的管理システムの明確化、従業員の意識改革などとする企業もある。今後は、経済の国際化にともない、国外との取引はもちろん国内取引においても規格の認証取得が必要条件とされる。さらに、ISO-9000、ISO-14000の複合審査方式が導入されると企業負担も軽減されるため両規格を同時に取得する企業も増加すると思われる。

山梨県における取得支援のために工業技術センターでは、技術アドバイザーの企業への派遣、講習会による導入の手引き、(財)21世紀産業開発機構の環境管理講習会、研修会、(財)中小企業振興公社によるISO取得研究会等が行われている。

イベントカレンダー（9月～12月分）

【センター関係事業】

- 「Dr. Richard SMART 来日記念
ブドウ栽培技術セミナー」
日 時：9月1日（火）PM1:00～5:00
場 所：山梨県ワインセンター及びメルシャン勝沼
ワイナリー城の平試験場
主 催：工業技術センター・葡萄酒技術研究会
山梨県ワイン酒造組合
- 「プラスチック技術講習会」
日 時：9月11日（金）PM1:30～5:00
場 所：工業技術センターデザイン棟2F研修室
内 容 1)低粘性流体の流動シミュレーションの実際
講師：サイバネット(株) 青木淳一氏
2)プラスチック射出成形におけるシミュレーション解析の実際
講師：キャノンソフトウエア(株) 関口信武氏
- 「和菓子実技講習会」
日 時：9月17日（木）AM10:00～16:00
場 所：工業技術センター実験棟
主 催：工業技術センター
山梨県菓子工業組合
- 「技術開発研究事業研究成果普及講習会」
日 時：10月9日（金）PM1:30～
場 所：シティプラザ紫玉苑（甲府市飯田一丁目）
発表テーマ
栃木県：微粒子強化複合めっき皮膜の形成に関する研究
山梨県：PVD法による有色皮膜形成と評価技術
山口県：高温酸化特性に優れた研質皮膜の製造に関する研究
大分県：酸化物薄膜の成膜技術に関する研究
- 「葡萄酒技術研究会・講演会」
日 時：12月11日（金）PM1:00～5:00
場 所：山梨厚生年金会館

ロボコンやまなし '98

“あなたも挑戦してみませんか！”

第6回「ロボコンやまなし '98」が「テクノフェア山梨」と併催され、最終日に行われます。中学生、高校生、大学生・社会人および自由参加の4部門で行われます。自動化・省力化技術にもつながります。多くの企業の出場をお待ちしております。

期 日 11月14日(土)午前9時～
応募締切 10月23日(金)
問合せ先 山梨大学工学部電子情報工学科 清弘智昭
甲府市武田4-3-11 FAX 0552-20-8468
E-mail kiyohiro@junkshop.esi.yamanashi.ac.jp
WWW <http://junkshop.esi.yamanashi.ac.jp/htdocs/robo/robocon.html>
当センター内ロボコンやまなし '98事務局

【関係業界事業】

'98テクノフェア山梨

“21世紀に生きる技術・・・わが社の挑戦大集合”
「'98テクノフェア山梨」の開催準備が進められています。今年は第20回記念のフェアを盛大に開催するため、本県の先端産業と先端技術の全貌が網羅できるよう出展企業を募集していますので奮ってお申し込み下さい。

会 期 11月12日(木)～14日(土)
会 場 アイメッセ山梨
申込締切 8月21日(金)
問合せ先 (社)山梨県機械電子工業会 TEL 0552-32-8565

「第31回ジェムストーンフェアイン甲府」

日 時：9月17日（木）18日（金）
場 所：甲府国中地域地場産業センター

「洋菓子製造講習会」

日 時：9月28日（月）AM9:00～17:00
場 所：工業技術センター実験棟

「ワイン新酒祭り」

日比谷祭り：11月3日～4日 日比谷公園
甲府祭り：11月14日～15日 小瀬スポーツ公園
主催：山梨県ワイン酒造組合

「テクノマート山梨 '98」

日時：12月2日（水）PM1:00～4:00
場所：シティプラザ紫玉苑（甲府市飯田一丁目）
内容：講演会・セミナー
主催：(財)日本テクノマート
(財)山梨21世紀産業開発機構

- 10月16日～18日 ミネラルバイヤーズショー
場所：甲府国中地域地場産業センター
- 11月 第37回水晶美術彫刻新作展
場所：山梨県伝統産業会館
- 11月12日～14日 地場産業手づくり体験プラザ
場所：小瀬スポーツ公園
- 12月 清酒酒造季節前講話会

山梨県工業技術センターニュース

1998 No. 3 通巻65号
発行日 平成10年8月31日
編集発行 センターニュース編集委員会
所在地 〒400-0055 甲府市大津町2094
TEL 0552-43-6111 FAX 0552-43-6110
URL <http://www.yitc.go.jp>
E-mail: www-admin@yitc.go.jp
印刷 (株)アド井上
TEL 0552-73-6141
URL <http://www.mdf.co.jp>
E-mail: info@mdf.co.jp